

2024年度 **総合型選抜（11月募集）【課題型】**

人間共生学部 共生デザイン学科

【課題】 関東学院大学の共生デザイン学科では「デザイン」を広義の意味で捉えており、形ある「モノ」をつくることだけでなく、体験や活動などの「コト」をつくることにも取り組んでいます。そこで、あなた自身がこれまでにつくった「モノ」あるいは「コト」のなかからひとつを選び、自作のプレゼンテーション資料を用いて、どのような「モノ」あるいは「コト」をつくったのかについて、口頭で説明してください。

- 発表時間は7分間です。発表後、課題の質疑と課題以外の面接をあわせて8分間、計15分間行います。
- 説明の観点として、①目的、②方法、③デザインの工夫、以上の3つの観点は必ず入れて説明してください。
- 「モノ」について説明する場合、つくった「モノ」を持参して説明することは認めません。
- 「コト」について説明する場合、つくった「コト」を再現して説明することは認めません。
- 自作のプレゼンテーション資料は、パソコンのソフトウェア（PowerPoint など）を使用して作成しても構いません。ただし、試験当日の口頭説明の際に、パソコンなどの機器を用いることはできません。用紙に印刷するなどして持参してください。
- 試験当日の口頭説明の際、自作のプレゼンテーション資料は、発表者自身が手元で持ち、試験官に向けて見せてください。試験会場の壁に掲示したり、黒板に貼ることなどはできません。
- 発表者と試験官のあいだは、3～4mほど離れています。自作のプレゼンテーション資料は、試験官が見やすい大きさで作成してください。
- 自作のプレゼンテーション資料には、受験番号と氏名を明記してください。（複数枚の場合は1ページ目に明記すること）面接終了時に提出していただきます。可否に関わらず返却しません。

**【評価の主な視点】**

- ・課題内容を正しく理解し、与えられた時間で発表することができているか。
- ・これまでにつくった「モノ」あるいは「コト」について口頭で説明するために、効果的なプレゼンテーション資料を制作することができているか。
- ・自分自身の言葉で、プレゼンテーション資料を用いた口頭説明および質問への回答ができているか。